

少年少女わたしの作品

みち

綾部市・中筋小1年門 彩乃

秋空

下京区・光徳小5年 島津 佳世

作文

何でも話せる産科医に

奈良市・朱雀小5年

上田 奏音

私は小さい頃から今まで、いろいろな職業に憧れてきました。その中でも、母が看護師であるため、医療関係に特に憧れて今に至ります。

いろいろなドラマなどを見て、自分にあった職業は何かを考え、5年生になってから、産婦人科医になることを決意しました。

その理由はいくつかあります。1つ目は、赤ちゃんが好きなので、仕事が好きだと思うからです。

2つ目は、赤ちゃんの状態を見るのはもちろんですが、そのお母

わひりま

右京区・御室小3年 丸野 蒼彩

実現

西京区・嵐山東小6年 太田 芽衣

西京区・嵐山東小6年 太田 芽衣

さんが何でも話せるような存在になりたいからです。

そして、助かるかもしれない命を助きたいからです。産婦人科医になるために、今しかできないことを一生懸命にやり、今できることに集中したいです。

2年ぶりの合唱祭

伏見区・京都聖母学院小4年

佐伯 すみれ

2年ぶりの合唱祭でした。

1年生の時は、何も思いませんでしたが、4年生の私は、歌が下手で、人前で歌うなんて恥ずかしいし、音程が一人はずれて「隣の人に聞こえたらどうしよう」と、心配でした。

私の担当パートは、アルトです。アルトでも高い音が出しづらく、練習でも音がかすれたり、うらが

友達

東近江市・蒲生東小4年 小笹 直敦

防事止故

八幡市・男山中2年 栗田 緒花

八幡市・男山中2年 栗田 緒花

えったりしていました。本番も、いつも声が出しづらい『あたらしい』の『い』の高いところで力が入って、私は思わず、スカートをぎゅっと手でつかみました。

やっぱり声がかすれてしまったけれど、みんなの声とかすれた自分の声が混ざり、合唱になっていたと感じました。

先生が、スーツを着て指揮をして、『い』の音が出る人も、出ない人も、合唱団のように、上手い人も、私のように苦手な人も、それだけが1つの音で合わさって、なんだか自分の下手な『い』の音も、その中に混ざると、それはそれでかっこいい『い』になるんだな、という気持ちになりました。

「1つになるとは、こういうことなんだな」と、感じた合唱祭でした。

詩

いちごアメ

伏見区・桃山小6年

津久田 奈緒

食べたたらビックリ

いちごアメ

外はパリパリ

中はやわらかく

ジューシーないちご味

下のいちごは食べづらい

さいごまで

甘くてジューシー

ビックリいちごアメ

早く大きくミニトマト

伏見区・伏見板橋小2年

生信 智史

水を2はい

ミニトマトにあげた

1こミニトマトがふえていた

早く赤になれよ

ジャー

もっと大きくなって

赤色が黄色になってほしい

早く赤色が黄色になって

しゅうかくできたらいいな

作品募集

小、中学生の作文・詩(いずれも400字詰め原稿用紙1枚以内)および習字(半紙)で、自分の作品に限り、作品には郵便番号、住所、氏名、電話番号、学校名、学年を書いたメモをのりづけして、〒604-1857 京都新聞社文化部「少年少女わたしの作品」係へ添削することもあります。作品は返却しません。採用分には図書カードを贈ります。

京大博士 パズル 答え

漢カナ交じり語パズル

- 再生可能 エネルギー
- アマゾン 川
- ツベルクリン 反応
- ウーロン 茶
- モールス 信号
- ペテン 師
- 大 リーガー
- ビート 板

サビンゴ

1	2	3	5	1	2	3	9
		①		③		⑤	
2	4	7		4	5	8	10
④		②			⑥		
6	②	8	9	6	11	12	14
				①			②
				7	13	②	15
							16